

成績評価における客観的な指標について

1. 客観的な指標

本学では成績評価において、客観的な指標として、成績に基づく順位（席次）を設定しています。各学生の順位は毎学期、学科ごと学年ごとに算出されます。

2. 順位の算出方法

必修科目（実習を除く）の成績評価を点数化（100点満点）し、合計点の平均を算出し、平均点に基づき順位を決定します

3. 客観的な指標の適切な実施状況

順位は学期末、算出方法の通り算出されています。客観的な指標としての順位は修学支援のために活用されています。

4. 成績分布状況の把握

年度末に集計した成績分布を把握し、成績評価が客観的かつ適正になされていることを教授会で確認します。

成績下位の学生には組担任が修学支援として指導を行います。

薬学部では、各学生の順位は組担任に共有されており、学習状況が芳しくない学生に対する指導に用いられています。あわせて学生本人と保証人にも順位が通知されており、学科・学年における自分の位置を理解させています。

以 上